

非特許文献の調査法とその生かし方

～ 開発業務に有効な情報収集手法 ～

- ◆ 日 時 : 2017年11月22日(水)12:30～16:30
 - ◆ 会 場 : 江東区産業会館 第2会議室【東京・江東区】
 - ◆ 聴講料 : 1名につき49,980円(税込、資料付き)
- 会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申し込みされた場合、1名につき**47,250円**
 ・2名同時にお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**
 大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。
 (ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

講師 (株)IPRC 代表取締役 角田 朗 氏 <角田特許事務所 所長 弁理士>

本講義では、研究開発者、技術者、特許担当者にとって必要な非特許文献調査の基礎を解説します。研究開発者や技術者が自ら論文など非特許文献調査を行う場合に、ポイントとなる事項を、実例を交えながら説明します。特に、無料で使える非特許文献データベースの事例を中心に採り上げ、わかりやすく講義します。

1. 非特許文献調査の目的

- 1-1. 先行する研究の把握
- 1-2. 引用文献の明示
- 1-3. 著作権法上の引用とは
- 1-4. 他社特許の無効化

2. 非特許文献の調査方法

- 2-1. 無料データベースの紹介
Google Scholar、J-STAGE、J-GLOBAL 他
- 2-2. 有料データベースの紹介
JDream、Proquest Dialog 他
- 2-3. 図書館での調査方法
- 2-4. 文献取り寄せ方法

3. 調査・検索時の注意事項

- 3-1. どのデータベースを選択するか
- 3-2. キーワードや技術分類選択時の注意点
- 3-3. 検索式作成のコツ
- 3-4. 無料データベース使用時の注意点
- 3-5. 有料データベース使用時の注意点
- 3-6. 引用情報の活用

4. 非特許文献調査の実例

- 4-1. まず目的の技術が載っている論文・雑誌を探す
- 4-2. 無料データベースを用いた調査事例
- 4-3. 有料データベースを用いた調査事例

5. おわりに

【質疑応答・名刺交換・個別相談】

『非特許文献調査』セミナー申込書

| | | | |
|----------|----------------------|--------|---------|
| 会社・大学 | | | |
| 住 所 | 〒 | | |
| 電話番号 | | FAX | |
| お名前 | 所属 | E-Mail | |
| ① | | | |
| ② | | | |
| 会員登録(無料) | 案内方法を選択してください。複数選択可。 | | Eメール 郵送 |

セミナーの受講申込みについて
 必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。
 セミナーお申込み後のキャンセルは基本的に受け付けておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。
<https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>
 個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
<https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>